



今、忘れかけていたもの

5年ぶりにリニューアルして開催した「シン・小林小まつり」。PTAやまちづくり協議会のみなさん、講師としてご指導いただいた方々には大変お世話になりました。子供たちや参加者の笑顔を見ながら、改めて「地域に愛され、地域とともにある学校」を実感しました。

また、みなさんが生き生きと楽しそうに準備や運営に当たられている姿も印象的でした。大きな行事は、ややもすると「やらされ感」が先に立つことがあります。子どものため、学校のため、地域のためにとご尽力いただき、やりがいと達成感を感じた方も多かったのではないかと思います。

ここにまた「みんなで考えみんなでつくる みんなの小林小学校」のひとつの姿がしっかりと刻まれました。ありがとうございます。

ハツとさせられてコピーをとってある記事があります。

11月16日(火)付宮日新聞の「くろしお」です。(あまり認識がなかったのですが)この日が「世界寛容デー」であることにちなんだコラムです。

「寛容」：学校の道徳の時間の中でも大切なテーマのひとつです。しかし、ふと振り返ると「寛容」(心を広くもち、人を受け入れる。過失をとがめ立てず、人を許す。)という言葉さえどこかに置き忘れていた自分に気付かされました。

コラムでは、コロナ禍の中の「自粛警察」や「マスク警察」、飲食店への非難の張り紙など、当時の異常な事態を振り返っています。学校もまた、感染した子どもへの非難やいじめに神経をとがらせました。日ごろの「道徳」も、一旦危機に直面すると、こうも弱いものかと思いき知らされました。

永年教員として、全員が同じ目標を達成することに力を注ぎ、意見が違う、向かう方向が違う、みんなができるのにできない・できないことに厳しく、異なる立場や能力を受け入れることが不得意になってしまっていたようです。

21年前、記念日が制定された時、当時の国連事務総長は「私たちはすでに不寛容がどれほどすさまじい暴力の形となって表れ、世界中で死や苦悩を引き起こしているかを目撃している。」と悲しき戦争の歴史を振り返りました。

「不寛容(許せない・認めない)から起こる暴力や苦悩」：コラムを読んで改めて自分の心の在り方を問われました。

人は、それぞれ異なる経験を積み、考え方や大切にしているものが違う。得意、不得意があり、それを発揮している人もいれば、表に出さない人もいる。いつも元気で声の大きい人もいれば、控えめで声が小さい人もいる。人の意見を気にしない人もいれば、自分を責める気持ちが強くひどく落ち込む人もいる。自分はいったいどのくらい人を理解できていたのか・・・。

このコラムに触れて、「こうあるべき。」を自分勝手に作り出し「寛容」という言葉で忘れかけていた自分を反省しました。そして、「不寛容」は、かえって自分自身を苦しめ、イライラさせ、終わりのないマイナス思考を積み重ねることも気付かされました。

今の国際的な紛争にも、「不寛容」による恐ろしい行為が見られます。貧困や混乱の中で、身も心も不安定で、不健康なことが、人を「不寛容」にしているのかもしれない。くる年。みんなが心身ともに「健幸」で「寛容」な世の中でありたいものです。どうぞよいお年をお迎えください。

年末年始 安全に健康に 本年は曜日の並びでいつもより長い冬休みになります。交通安全はもちろん、感染症にもこれまでと同様の注意をお願いします。もし、事故等が発生した場合にはお手数ですが学校、又は学校教育課(23-0424)にもお知らせいただきますようお願いいたします。

4年生の福祉体験に来ていただきました

ポッチャなどの競技で、
県でも活躍されている
赤木 一夫 様が
4年生の学習のため
奥様と訪問されました。
ポッチャの奥深さや、
いっしょに体験することの大切さを
あらためて感じました。



【お知らせ】

～子どもたちの多様な学びを考える～
**不登校を理解(支援)
する講演会!**
テーマ「不登校経験者のキャリアを知る」

講師 成毛侑瑠憐さん
(なるけ うるか)

一般社団法人教育を盛り上げる会理事
広島県立顕啓大学[3年生]

熊本県出身
小3から不登校を経験
これまでの経験を通して、子どもたちの
教育に関する活動を積極的に展開中。
「子ども達が自分では生きていていいと
感じられる教育づくりをしたいと思います。」
※当日は、広島県から小林市に来ていた
だき、貴重な話をさせていただきます!

事業名 「不登校」を理解する講演会
日時 令和6年1月13日(土)13:30～
会場 TENAMU交流スペース
主催 「絆を結ぶ物語楽園」
絆を結ぶ物語実行委員会
共催 小林市キャリア教育支援センター
その他 来場できない方は、ZOOMでの参加が可能です。
ミーティングID(517 200 6598) パス(12345)

「みんなで考え みんなでつくる みんなの小林小学校！」